

国 検号 (1)
受番
(算用数字)
志願校

解 答 用 紙

※

③						
⑥	⑤			④	③	①
3	に 認 識 し 、 思 考 す る こ と も 可 能 に な る か ら 。	、 社 会 の 側 の 分 類 基 準 に と ら わ れ て し ま う こ と も な く 、 自 由	言 葉 が 伝 達 や 認 識 ・ 思 考 の 手 段 で あ る と 意 識 し 続 け る こ と で	必 要 だ か ら 。	共 同 体 を つ く つ て 生 活 す る 人 間 は 、 意 思 疎 通 を は か る こ と が	② ① なぜならば(なぜなら) ② 2 ③ 自分 ④ 社会の側 の分類 基準

②			
⑥	④	②	①
春風江上の路	ギ ラ ギ く た 姿 勢 ⑤ ㊦ ぬ ⑥ の	ゆかし ③ 風情	⑦ 古都 ⑧ 記 (して) ⑨ 散策

③			
⑥	⑤	②	①
1	任をもって見ていてくれたのだと思っている。 ゆったりと受けとめ、さりげない気遣いの中でくつろがせてくれる形で、親としての責	3 ③ 2 ④ 4	㊦ まがお ⑧ そそ (いだ) ㊦ むしよう